

<報道発表資料>

令和5年9月11日

T.T彩たま・さいたまブロンコスとともに特殊詐欺撲滅 「敬老の日」キャンペーンを実施 ～高齢者が特殊詐欺被害に遭わないために～

令和5年7月末における埼玉県内における特殊詐欺被害件数は、暫定値で735件（前年比+35件）、被害金額は17億2,078万円（前年比+2億1,696万円）と大きく増加した昨年からさらに増加しており、危機的な状況にあります。親族を装い現金をだまし取るオレオレ詐欺や、金融機関等の職員を名乗りキャッシュカードを騙し取る預貯金詐欺が増加しています。

被害者の約90%が65歳以上の高齢者であることから、9月18日の「敬老の日」に向けて、家族の絆による特殊詐欺被害防止への意識醸成を図るため、県内に活動拠点を抱えているプロスポーツチームのT.T彩たま（卓球）、さいたまブロンコス（バスケットボール）とともに特殊詐欺撲滅「敬老の日」キャンペーンを実施します。

キャンペーンでは、在宅時における留守番電話設定を推奨するとともに、特殊詐欺対策機器（防犯機能付き電話機、自動警告付き通話録音装置等）の普及促進を図ります。

1 日時

令和5年9月14日（木） 午後3時30分～午後4時00分

2 場所

JR浦和駅東口

3 参加者

埼玉県、埼玉県警察本部、さいたま市、T.T彩たま、さいたまブロンコス

4 内容

チラシや啓発品の配布などによる啓発活動を実施します。